

優秀賞 低学年の部

いつもありがとう

埼玉県
坂戸市立浅羽野小学校一年

高野 優

ほくのおとうさんはくるまのぶひんをつくるかいしゃのしゃちょうです。ふだんはとってもいそがしいです。あさいちばんはやおきして、かいしゃにいきます。ぐあいがわるいときもねつをだしたときもやすまずはずはたらしにいきます。また、ほくのからてのれんしゅうあいてをして、じてんしゃのドライブあいてになってくれます。毎年なつになるといっぱいこん虫をつかまえてくれます。そしてむしのことをおしえてもらいました。今年の5月ごろ、パパはがんめんまひのびょうきになりました。ごはんをたべるときはあじがわからない、みずをのむときもこぼれます。みぎがわのかおはどんどんさがっていく。パパがかいしゃへいったときに、ほくはママからきいた。パパのびょうきはストレスがたまったことがげんいんです。

ほくはあんまりストレスということがわからないので、ママにきいてみたら、今年はアメリカのけいきがわるいので、日本の車がうれなくなつて、パパのかいしゃもだいぶひまになりました。そしてかいしゃのことをかんがえすぎて、ふあんでねれなくなつて、心も体もつかれきつてこのびょうきになりました。そのひ、ちょうどほくの7才のたんじょうびです。パパといっしょにきねんしゃしんをとりました。いまはパパのびょうきもすっかりなおつたし、かいしゃももどおりになりました。ほくはときどきアルバムをみると、このしゃしんはほくのいちばんのおきにいり、たからものになりました。これからどんなことがあつてもくじけないで、がんばります。そしてほくのじまんのおとうさんありがとう。